

ATMの省電力対応について

株式会社十八銀行(本店:長崎市、頭取:宮脇雅俊)は、東日本大震災に端を発した逼迫する夏の電力不足に備えた節電および環境への取組み(CO2削減)の一環として、7月7日(木)より、順次ATMの省電力化対応を実施いたします。

お客さまにはご不便をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

記

1. ATMの省電力モード

お客さまがATMを利用されていない時に、ATM内部の各ユニットへの電源供給をカットすることにより、通常モードでの運用と比べ、最大で約30%の消費電力削減が可能になります。

*消費電力の削減率は、省電力モードの設定内容やATMの稼動状況により異なります。

2. 設定内容

お客さまがATMを操作しない、またはATMがお客さまを検知しない状況が始まってから以下の時間が経過すると省電力モードに移ります。その後、お客さまがATMの画面にお触れになると約10秒後に通常モードに戻り、ATMでの取引が可能になります。

<省電力モードに移るまでの時間>

8時～19時 … 10分間

それ以外の時間帯 … 5分間

省電力モードから通常モードに戻るまでの約10秒間は、以下のとおり画面表示します。

ただいま省電力運用しています。
約10秒お待ちください。

3. 実施日

平成23年 7月 7日(木)より順次実施

4. 対象ATM

省電力モードへの変更が可能なATM381台

以 上